

月	■ 題 材 名 ● 教 材	時 数	題 材 の 目 標	評 価 の 観 点		
				I 知識・技能	II 思考・判断・表現	III 主体的に学習に取り組む態度
4	■ 歌詞の内容や曲の雰囲気 を捉えて ● 〈歌唱〉校歌	4	歌詞の内容の意味を知り、曲想と結び付けて表現しよう。	楽曲に関わる知識、歌唱に関わる技能を身につけている	楽曲に関わる知識や歌唱表現に関わる技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
5	■ 音楽の構造と曲想との関わりを感じ取って ● 〈鑑賞〉「春」	4	物語の進行と関係する曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴を捉えながら聴き深めよう	曲想と形式の関わりについての知識を身につけている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、曲や演奏に対する評価と根拠について考えている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、曲や演奏に対する評価と根拠について自分なりに考える学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
6	● 〈創作〉「楽譜音符の書き方」	4	リズムの組み合わせや反復を工夫し、音符のつなげ方によるリズムの違いを理解して創作しよう。	リズムの反復や組み合わせによるリズム・パターンの特徴を理解し、指定された条件に沿って音符をつなげる技能が身についている。	創作に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある表現を創意工夫している。	創作に関する知識、技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
7	■ 曲想や全体の響きを感じ取って●〈器楽〉「ギター(ウクレレ)」	4	器楽の表現を味わいながら、音楽の特徴を生かして表現したり鑑賞したりしよう	器楽の特徴に関する知識、器楽の特徴を捉えた音楽表現をするために必要な基礎的な奏法を身に付けている。	器楽に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に対して主体的・協働的に取り組んでいる。
9	■ 曲想や声部の役割を感じ取って●「夏の日のおくりもの」	4	曲想や声部の役割を感じ取り、それらを生かした表現を工夫しよう	楽曲に関する知識、曲想と形式や歌詞との関わり、曲想や声部の役割を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけている。	歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
9	● 〈鑑賞〉「魔王」	5	物語の進行と関係する曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴を捉えながら聴き深めよう	音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについての知識を身につけている。	鑑賞に関わる知識(音楽の構造と曲想との関わりや、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わり)を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、曲や演奏に対する評価と根拠について自分なりに考えている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、社会における音楽の役割について自分なりに考える学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
10	■ 曲の形式と歌詞の結びつきを生かして●〈歌唱〉「赤とんぼ」	4	言葉と旋律との関わりを感じ取って表現を工夫しよう	楽曲に関する知識、曲想と形式や歌詞との関わり、曲想や言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている	楽曲に関する知識や歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)、曲想や言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
10	■ 言葉のつながりとリズムのまとまりを意識して●〈創作〉「校歌を作ろう」	4	言葉のニュアンスを意識してイメージに合う旋律、リズムを創作しよう。	言葉の抑揚、リズムによる音のつながり方の特徴を理解し、言葉の抑揚に基づいて適切な音を選択する技能が身についている。	創作表現に関わる知識(言葉の抑揚、リズムによる音のつながり方の特徴)、技能(言葉の抑揚に基づいて適切な音を選択する技能)を得たり生かしたりしながら創作表現を創意工夫している。	創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
12	■ 箏の音色と奏法を意識して●〈器楽〉「箏、練習曲」	4	箏の基本的な奏法を身につけて、演奏表現を工夫しよう。	箏の音色と奏法との関わりについて理解し、創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方などの基本的な技能を身につけている。	器楽に関する知識(箏の音色と奏法との関わり)や技能(創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方など)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に対して主体的・協働的に取り組んでいる。
2	■ 曲想や声部の役割を感じ取って ● 合唱コンクール各クラス自由曲	3	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現したり、音楽の構成を理解して鑑賞したりしよう	音楽の構造と曲想との関わり、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識(音楽の構造と曲想との関わり)や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
2	■ 曲想や声部の役割を感じ取って ● 合唱コンクール各クラス自由曲	3	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現したり、音楽の構成を理解して鑑賞したりしよう	音楽の構造と曲想との関わり、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識(音楽の構造と曲想との関わり)や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
3	■ 曲想を豊かに感じ取って●卒業式歌	2	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現したり、音楽の構成を理解して鑑賞したりしよう	音楽の構造と曲想との関わり、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識(音楽の構造と曲想との関わり)や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。